

BS Medical Express 58

～ ベルシステム24が、お客様の課題解決のお役に立てるよう、医療関連の最新情報をお届けする月刊誌です。～

医療DX推進体制整備加算、10月からの運用ルールが決定

Government Watch

医療DX推進体制整備加算は、オンライン資格確認により取得した診療情報・薬剤情報を実際に診療に活用可能な体制を整備しており、電子処方箋及び電子カルテ情報共有サービスを導入し、質の高い医療を提供する体制を確保している医療機関を評価する加算として、2024年度診療報酬改定で新設された。月1回に限り8点を加算できるが、マイナ保険証の利用率が“一定割合以上”であることとされており、具体的な運用ルールは未決定であった。7月17日に開催された中医協・総会で、▽マイナ保険証の利用実績が高い医療機関にさらなる取組みを促す、▽利用実績の低い医療機関へのテコ入れを行うー視点で、3区分の加算を設定、10月から運用することが了承された。

オンライン資格確認を通じて、患者の診療情報の共有・閲覧が可能となることで、▽他の医療機関での処方薬剤の確認ができ、ポリファーマシー対策や重複薬剤の防止につながる、▽他の医療機関の検査結果の活用や、生活習慣改善などの問診への活用ーなど、質の高い効果的・効率的な医療が期待できるが、今年5月時点でのマイナ保険証の利用率は全国平均で7.73%に留まる。また、都道府県や医療施設の間で大きなばらつきが出ており、利用率全体の底上げが課題である。

図 医療DX推進体制整備加算の見直し

令和6年9月まで		令和6年10月以降		
医療DX推進体制整備加算	8点	加算1	加算2	加算3
医療DX推進体制整備加算(歯科)	6点	11点	10点	8点
医療DX推進体制整備加算(調剤)	4点	9点	8点	6点
		7点	6点	4点

マイナ保険証利用率		
利用率実績	令和6年7、8月	令和6年10、11月
適用時期	令和6年10月～	令和7年1月～
加算1	15%	30%
加算2	10%	20%
加算3	5%	10%

マイナ保険証利用率(令和6年5月時点)	
全体	7.73%
病院	14.83%
医科診療所	6.47%
歯科診療所	11.95%
調剤	7.40%

令和6年7月17日開催「第592回中央社会保険医療協議会総会」提出資料を元に作成

海外タバコ事情

Global Eyes

4月16日、英国下院は2009年以降に生まれた人に小売店等でタバコの販売を禁止する法案を可決した。現在は18歳から喫煙可能となる年齢を毎年1歳ずつ引き上げ、09年以降に生まれた人は、タバコを合法的に購入できないことになる。英国の喫煙率は22年時点で12.9%だが、若年層での喫煙率が高いことが社会問題となっていた。法案により今世紀末までに心臓病や脳卒中、肺がんなどの疾患を47万件以上予防できるとしている。

一方、英国の法案の見本となったニュージーランドは、23年1月に子供が紙巻きタバコを生産吸えなくなる法律を施行したが、新政権発足後、今年2月に議会在野が法案廃止を可決、タバコ禁止措置は1年余りで幕を閉じることになった。政府は法案の廃止の理由として、タバコ禁止による闇市場の拡大を挙げているが、先住民のマオリ族の高い喫煙率やこれによる健康問題を再燃することになるとし、保健団体は法案撤回を強く批判している。

米国でも、FDAが21年にメンソールタバコやフレーバー付きの葉巻の国内製造や販売を禁止する方針を表明したが、今年6月、メンソールフレーバーの電子タバコの販売許可を行った。米国では、黒人の紙巻きタバコの喫煙者の約85%がメンソールを使用しており、メンソールの紙巻きタバコの禁止が黒人有権者の不満を買う事への配慮という見方がある。

禁煙法は最も効果的な施策と考えられるが、スウェーデンは数十年にわたる禁煙キャンペーンや、広告の禁止、禁煙希望者に対する支援策など複合的な対策を行い、この20年間で喫煙率が20%から5%台まで減少しており、法律で拘束することが有効な手段であるとは限らない。国民性を意識した地道な施策を継続的に実施することも重要であると言える。

厚労省が7月2日に公表した「医療用医薬品における情報化進捗状況調査」によれば、2022年9月末時点での製造販売業者が取り組む医療用医薬品への新バーコード表示に関し、必須表示項目の表示割合は、すべての包装単位(調剤包装単位、販売包装単位、元梱包装単位)において、概ね100%対応しているのに対し、任意表示項目(調剤包装単位の有効期限、製造番号又は製造記号)の表示割合は約1~17%に留まり、前年度調査(約1~22%)と殆ど変わらない結果であった。

医薬品新バーコード表示を巡っては、2019年12月に公布された改正薬機法で、22年12月までの義務化対応が求められており、国際標準のGS1標準バーコードが用いられる。GS1標準バーコードを読み取ることで、▽医薬品取り間違いや誤使用の防止、▽医療事故防止、▽トレーサビリティ確保、▽医療従事者の負担軽減、▽コスト削減、▽サプライチェーン効率化等の効果が期待できる。特に偽造薬や疑わしい製品のトレーサが可能となることから、サプライチェーンのグローバル化への対応という点で、バーコード導入の意義は大きい。任意項目とはいえ、トレーサビリティ確保の観点で製薬企業各社の自発的な導入の取組みが期待される。

表 新バーコードの表示状況(調剤包装単位、%)

医療用医薬品の種類	MEDIS-DCデータベース登録割合	新バーコード表示割合		
		商品コード	有効期限	製造番号又は製造記号
特定生物由来製品	100.0	100.0	100.0	100.0
生物由来製品	95.5	100.0	16.7	16.7
内用薬	98.4	100.0	1.0	1.0
注射薬	99.3	100.0	1.8	1.8
外用薬	97.5	98.6	2.9	2.9

※生物由来製品は特定生物由来製品を除く、内用薬・注射薬・外用薬は生物由来製品を除く

表 医療用医薬品へのバーコード表示の対象範囲と必要項目

医療用医薬品の種類	① 調剤包装単位			② 販売包装単位			③ 元梱包装単位			
	商品コード	有効期限	製造番号又は製造記号	商品コード	有効期限	製造番号又は製造記号	商品コード	有効期限	製造番号又は製造記号	数量
特定生物由来製品	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生物由来製品	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
内用薬	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
注射薬	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
外用薬	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎は必ず表示する項目(必須表示項目)、○は必ずしも表示しなくても差し支えない項目(任意表示項目)

厚労省 令和6年7月2日公表「医療用医薬品における情報化進捗状況調査」資料を元に作成

医薬関連セミナーを開催

Message From Our Business

株式会社ベルシステム24は「製薬業界の方が知っておくべき 医療制度の内容とポイントを解説」と題したセミナーを開催、多くの方にご視聴いただきました。

開催主旨

今後、少子高齢化・人口減少が急激に進み、高齢化による医療費・介護費の増加が予想され、国は2040年を展望した社会保障制度の見直しを進めています。医薬品は国民皆保険制度の下で使用されており、制度の枠組みの中で自社製品の価値を最大化していく必要があります。そのためには、国が医療制度や薬価制度といった仕組みをどのように考えているのかという視点を持つことが重要です。

本セミナーは、最近の医療や介護制度、政策等の内容やポイントを解説するとともに、なぜこのようなルールが始まったのか、ルールが改正されたのかといった背景と併せて解説することで、皆さんの営業・マーケティング戦略の立案や情報提供活動に役立てていただくことを目的に企画しました。

開催概要

主催：株式会社ベルシステム24

日時：2024年7月24日(水)14:00~14:45

講師：株式会社ベルシステム24 第1事業本部 営業企画部 マネージャー 塚前 昌利

演題：製薬企業が知っておくべき医療制度の内容とポイント

本セミナーはオンデマンド配信を予定しております。詳細は当社ホームページをご確認下さい。

<https://www.solution.bell24.co.jp/ja/seminar/>

お問合わせ先

株式会社ベルシステム24 インフォメーション E-mail : info@bell24news.jp

製薬業界の方が知っておくべき 医療制度の内容とポイントを解説



パリオリンピック開催直前に、19歳の体操選手の喫煙・飲酒による代表辞退が賛否両論を呼んでいます。日本協会の「日本代表選手・役員の実行規範」には、日本代表チームとしての活動の場所においては、20歳以上であっても原則的に喫煙や飲酒は禁止と明記されています。代表のプレッシャーに負けたのだから処罰されて当然という意見もありますが、協会やスタッフの精神的なケアが行き届いていたのかという視点での検証も必要と思われる。

BS Medical Express No.58

発行日：2024年7月31日

企画編集：塚前 昌利

(日本医薬経営コンサルタント協会 認定登録 医薬経営コンサルタント)

発行部署：株式会社ベルシステム24 第1事業本部 営業企画部

お問合せ：iyaku_mkt@bell24.co.jp